



▲地域の方とクリスマスパーティーを開催



▲子ども雪まつり～昼食の様子～



▲浦河町での交流会



▲白石区ふるさとまつりに出店

**ポプラから広がる
まちづくり**

ポプラと地域とのつながりを象徴する二つの大きなイベントをご紹介します。



▲地域の子どもがたくさん参加する雪まつり。今年はしろうっぴも遊びに来ました。

毎年1月、最後の日曜に行われている「子ども雪まつり」の運営に協力しています。これはレッツポプラ近隣の白石中央東親交会と白石中央鉄道町内会の皆さんが主催する交流行事にポプラの有志が参加したことがきっかけです。年を重ねるごとにつながりが深まり、企画も充実。地域からの来場者も増えました。平成15年からは白石中央公園からポプラ敷地内に会場を移して開催しています。

若者たちが子ども向けの遊びを企画。そりレースをしたり、雪に埋めたミカンを探したり…。かまぐらを作ったこ

ともあります。外で楽しんだ後は、体育館に100人以上の人が集まり、町内会の女性部の方が作ってくれたカレーや豚汁をおいしくいただきます。

子どもたちや地域の方の笑顔がたくさん見ることができ、イベントに成長しています。

ふれあいポプラ祭

「日ごろお世話になつてい地域の方に向けて何か恩返しをしたい！」という地域への感謝の気持ちが原動力。「ふれあいポプラ祭」は毎年9月、最初の日曜に開催しています。準備から企画、運営まで全てを若者たちが行っている。ので出店の品物は全て格安です。毎年千人以上



▲若者たちが手作りで開催するお祭り。地域の皆さんの笑顔がみんなの元気の源。

の地域の皆さんを前に若者たちが生き生きとしている姿はまさしくプライスレス。ぜひ、地域の皆さんに参加していただきたいイベントです。

**さらに広がる
ポプラの輪**

今年度は新たに「白石区ふるさとまつり」「ミュンヘン・クリスマス市」へ活動の場を広げています。

来年度から札幌市勤労青少年ホームが「若者活動センター」に生まれ変わり、利用できる人も増えることから、活動の幅がさらに広がることが期待されます。

ポプラは、今、仲間から地域、地域から社会へとその輪を大きく広げています。



陶芸愛好会 (毎週木曜)



ボイストレーニング「wish」(毎週木曜)



テニス (毎週土曜)



フットサル (毎週土曜)



セパタクロー (毎週木曜)